

①設定している ②検討中 ③設定する必要がない

理由や補足意見 ※一部抜粋

| | | |
|--------------|---|--|
| 御前崎 下村勝 | ② | 地震被害による道路状況の悪化や避難に要する時間を考慮する必要がある。見直しが必要かどうか国や県などと調整の上、判断していく |
| 牧之原 杉本基久雄 | — | 既存避難道路の耐震化を高めることや国道150号バイパスの早期事業着手が必要 |
| 菊川 長谷川寛彦 | — | 県の計画で避難などの際には、「道路の状況を考慮し、県が関係機関と協議の上、決定する」とされており、市も連携して取り組む |
| 掛川 久保田崇 | — | 候補ルートが多数存在するため、特定の迂回路は設定していない |
| 焼津 中野弘道 | ① | 広域避難計画上は複数の避難ルートを設定している |
| 藤枝 北村正平 | ② | 避難経路の安全対策の検討を進め、国の動向や他地域の状況、防災訓練を通じて必要な課題解決に取り組む |
| 島田 染谷絹代 | ② | 県などが道路啓開計画「くしの歯作戦」の歯に当たるアクセス道路について代替路線などを検討しているので、本市も併せて検討していく |
| 袋井 大場規之 | — | 県の避難計画が十分でないため、具体的な迂回路を検討できない |
| 磐田 草地博昭 | ② | 円滑な避難の確保へ県と協議していく |
| 吉田 田村典彦 | ② | 県と協議を進めていく |
| 森 太田康雄 | ③ | 広域避難ではなく町内のUPZ圏外への避難としているため |

Q 複合災害時の道路寸断を想定し、迂回(うかい)路を設定しているか ※首長名は敬称略